

同人の著書紹介

作者名の後は、タイトル、種別、出版社、出版年月、価格の順

長野秀樹

- 1 『遭う、花に。 檀一雄作品集』、編著 花書院、1996.5、1,400円

笹原由理

- 1 『風の紋－由理の詩〈1〉』、詩集、海鳥社、1986.7、1,200円＋税
- 2 『夜の声・夜の場所－笹原由理第二詩集』、詩集、求龍堂、2002.7、1,800円＋税
- 3 『翳をくぐる－笹原由理第三詩集』、詩集、2010.4、求龍堂、1,800円＋税

井本元義

- 1 『花のストイック』、詩集、美神館、2004.4、1,500円＋税
- 2 『レモノワール 黒い言葉』、詩集、書肆侃侃房、2008.10、2,000円＋税
- 3 『ロッシュ村幻影 仮説アルチュール・ランボー』、小説、花書院、2011.10、1,800円＋税
- 4 『回帰』、詩集、梓書院、2015.10、1,800円＋税
- 5 『廃園』、幻想花詩譚・短編作品集、書肆侃侃房、2019.2.8、1,500円＋税
- 6 『太陽を灼いた青年 アルチュール・ランボーと旅して』、ランボー探訪作品集、書肆侃侃房、2019.10.20、1,600円＋税
- 7 『虚日の季節』、詩集（対訳詩集）、書肆侃侃房、2020.11.10、1,600円＋税
※対訳詩集～作・仏語訳・井本元義、仏語訳・井出三郎、監修・エレーヌ・ド・グロート
- 8 『評伝・人間織坂幸治 ココロハ コトバデアル。ことばは ころろである。』追悼集、花書院、2021.6.4、（文/井本元義、編/仲西佳文）
- 9 『輝ける闇の異端児 アルチュール・ランボー』、小説、書肆侃侃房、2022.1、1,500円＋税

天津孔雀

- 1 『天津孔雀の朗唱演戯』、写真集、日本写真企画、2022.12、3,300円（定価）

有森信二

- 1 『コスモスダンス』、小説集、花書院、2004.11、1,905円＋税
- 2 『火の音』、小説集、花書院、2008.9、1,905円＋税
- 3 『零地点』、詩集、花書院、2010.1、1,429円＋税
- 4 『天女降臨』、自由律句集、花書院、2010.1、953円＋税
- 5 『カオス（混沌）』、詩集、花書院、2011.11、1,143円＋税

（順不同 2023.7.1調）

